

回 答

団体名（日本労働組合総連合会大阪府連合会）

（要望項目）

6－⑤ 平和・人権対策

(1) インターネットや携帯電話などを通じて、様々な個人情報が入手でき、さらに情報発信が可能であることから、各ハラスメント・人権侵害・障がい者差別などが深刻化している。これらに対して、府が策定している「人権教育推進計画」を基本に、人権問題に関する取り組みの強化と啓発活動を強力に推進すること。

（回答）

大阪府では、「豊かな人権文化を育む 21 世紀のまちづくり」を基本理念に、平成 17 年 3 月に策定した「大阪府人権教育推進計画」に基づき、様々な人権課題の解消を目指して、人権教育・啓発に係る施策を推進しています。

近年、障がい者や女性等の人権問題はもとより、HIV 感染者やハンセン病回復者等の人権問題など、新たな対応が求められる人権課題の広がりに加えて、インターネット上での差別事象による回復困難な人権問題の発生など、社会的なマイノリティに対する人権侵害が深刻化しており、こうした状況を改善するためにも、人権問題に関する啓発活動の重要性が一層増しているものと認識しております。

今後とも、人権教育推進計画の施策推進の 3 つの柱、「人権が重視される社会の基盤の構築」、「人権教育の推進」、「計画の推進体制の整備」に沿って、市町村や既存の民間啓発団体等との連携を深めつつ、教育・啓発教材の作成や専門的な人材の養成など、効果的な施策の推進に努めたいと考えています。

（回答部局課名）

府民文化部 人権室

回 答

団体名（日本労働組合総連合会大阪府連合会）

（要望項目）

6－⑤(2)「国際平和都市・大阪」宣言に基づき、「大阪国際平和センター」の役割を重視し、府民だけではなく、世界に発信できる平和の情報発信基地としての役割を周知・啓発・広報すること。

（回答）

大阪府では、「大阪平和ビジョン」並びに、大阪府議会が決議した「国際平和都市・大阪」宣言に基づく平和施策の一環として、大阪国際平和センター「ピースおおさか」を通じ、平和情報の発信・平和の機運づくりに取り組んでいるところです。

世界平和に貢献することは財団の設置目的でもあり、ピースおおさかを通じて、国内外に平和の重要性を訴えていくことは非常に重要なことであると認識しています。

このため、府においては、外国人向けメールマガジンでピースおおさかの情報を提供するとともに、国際交流関係団体のメールマガジンでの発信にも努めているところです。

財団法人国際平和センターにおいても、留学生住宅や西成簡易宿泊所へリーフレット等を配置し、また、日本語と英語の展示解説文に加え、中国語（簡体字）と韓国語のガイドブックの貸し出しを開始するなど、外国人や外国人旅行者の集客に努めており、年々、外国人の来館者数が増えてきています。

今後とも、ピースおおさかが世界に発信できる平和の情報発信基地となるよう、府としても支援してまいります。

（回答部局課名）

府民文化部 人権室